「浅香山病院医学雑誌」投稿規定

1. 投稿者は原則として浅香山病院の職員またはこれに準ずる者に限る。
2. 倫理および個人情報保護において十分な配慮がなされていることが必要である。
3. 投稿原稿は、編集委員会にて審査され採否が決定される。
4. 論文は「総説」、「原著」、「症例報告」、「短報」、「資料」、「その他」とし、原則として未発表のものに限る。
5. 「原著」、「症例報告」、「資料」はWordを使用し、1頁A4に40字×25行とし、12枚以内（本文・図表・写真等を含む）とする。原稿は電子媒体・ファイルで提出する。
   論文の構成は、①表題、著者名、所属　②要旨、5個以内のキーワード、③本文　④図・表・写真とその説明文、⑤英文の表題、著者名、所属、要旨、5個以内のキーワードとする。
   本文の構成は「はじめに」、「方法」、「結果」（症例報告では「症例」など）、「考察」、「おわりに」、「文献」とする。
   和文要旨は800字以内、英文要旨は200語以内とする。
   図表には表題と説明文をつける。挿入箇所を本文中に明記する。写真は原則としてモノクロとする。
6. 引用文献は引用順に番号をつけ、別紙に記載する。本文該当箇所に右肩にアラビア数字で片かっこをつけて示す。文献の記載法は下記のとおり。
7. 雑誌の場合;著者名:論文題名.雑誌名　発行年;巻:ページ.
   1) Utarini A, Indriani C, Ahmad RA, Tantowijoyo W, et al: Efficacy of Wolbachia-Infected Mosquito Deployments for the Control of Dengue. N Engl J Med 2021; 384: 2177-2186.
8. 単行本の場合;著者名:書名.（版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年;引用ページ.
   2) 原田憲一:意識障害を診わける改訂版.診療新社、東京、1993.
   3) Montgomery EB Principles of neurostimulation. In Marks WJ (Ed): Deep brain stimulation. Cambridge University Press, Tokyo, 2011; 32-42.
9. 分担執筆など;著者名:執筆部分題名.編者名,書名,巻数,発行所,発行地,発行年;引用ページ.
   4) 数井裕光:第3章認知症の診断、5鑑別診断。中島健二、下濱俊、冨本秀和ら編:認知症ハンドブック第二版、医学書院、東京、2020;151-159.
10. ウェブサイトの場合;著者名（編者名）:サイト名.URL（最終閲覧日）
    5) 日本神経学会:認知症疾患診療ガイドライン2017.
    https://www.neurology-jp.org/guidelinem/nintisyo_2017.html（2021年10月10日閲覧）
11. 「短報」は2000字以内とし構成は原著に順ずる。図表は400字に換算する。要旨、キーワード、英文は不要。
12. 「その他」は2000字以内。
13. 投稿締切は2月末日、発行は6月とする。
14. 本誌に掲載された論文の著作権は浅香山病院に帰属する。

（改訂 2025年4月1日）

Presented by Medical*Online